



より遠くへ

幼少期に発症した病気からの右上肢機能障害、そして陸上との出会い。成長と共に変化する自身の意識と目標、障害者の社会における現実問題や理想、東京2020への想いを、自身のストーリーにのせてお話しします。



WASEDA VISION 150
WASEDA UNIVERSITY

WSCメンバーズ基金講座
「ダイバーシティを学ぶα（基礎講義編）」

公開講座

2019.
11/22 [金]

【対象】
学生・教職員・一般
入場無料

14:45～16:15 (開場14:30)

会場：早稲田キャンパス3号館402教室

下記ウェブサイト内イベント掲載ページから事前申込が必要です。

講師：芦田 創 氏

パラ陸上競技／走幅跳び クラス：T47 (上肢障害)、トヨタ自動車所属
早稲田大学政治経済学部卒業、競走部出身

戦歴

2016年リオデジャネイロパラリンピック4×100mリレー銅メダル
2017年世界選手権大会三段跳び銅メダル、4×100mリレー銅メダル
2018年アジア大会走幅跳び銅メダル(自己ベスト) 【走幅跳】7m15日本記録



Hajimu Ashida
Profile

1993年12月8日生まれ、大阪府池田市出身。5歳で右腕にデスマイト腫瘍を発症。10年間の治療の中で右上肢機能障害となる。15歳で陸上と出会い、陸上競技の道へ。早稲田大学在学中、障がいを負った意味を見出す中で本格的に陸上を始めることを決意。数々の国際大会でメダルを獲得し、東京パラリンピックでは金メダルを目指す。「スポーツ×社会性」をテーマに掲げ、理想とする社会の実現を原動力とする注目のアスリート。

●主催：ダイバーシティ推進室、グローバルエデュケーションセンター

●後援：競技スポーツセンター、障がい学生支援室、オリンピック・パラリンピック事業推進プロジェクト室

問い合わせ先

早稲田大学ダイバーシティ推進室
TEL: 03-5286-9871 MAIL: diversity@list.waseda.jp

事前申込

WEB <https://www.waseda.jp/inst/diversity/>
上記ウェブサイト内 イベント掲載ページより事前にお申し込みください。
※申込多数の場合は、受付を早めに締め切る場合があります。



【特別な配慮が必要な方へ】情報保障(PC文字通訳、手話通訳)や場内誘導、座席などの配慮が必要な場合は、3週間前を目途に diversity@list.waseda.jp宛てにご連絡ください。ご相談の上、可能な範囲でご対応させていただきます。